

「仲間と共に」

(国際ロータリー第2690地区)



倉吉東ロータリークラブ週報

KURAYOSHI-EAST ROTARY CLUB WEEKLY

会長 小椋和彦
副会長 濱口和男
幹事 川本博文

例会場 倉吉シティホテル2F TEL0858-26-6111

<http://www.east-rotary.jp>

例会日 毎週木曜日 12:30~13:30

E-mail: kurayoshi@east-rotary.jp

事務所 〒682-0023 倉吉市山根543-7 倉吉シティホテル3F

TEL・FAX0858-26-6120

平成28年10月27日(木) 第2269回 例会報告 No.2135

ソング 我等の生業

食事 洋食弁当

会長時間

皆さん、こんにちは。

いよいよ今週末は地区大会です。川本幹事と私は土曜日からの参加になりますが、日曜日に出発するメンバーの皆さんとは当日バスでの合流となります。境港ロータリークラブは大会と懇親会、いずれも大変に力を入れておられますので、今から非常に楽しみにしています。参加される皆さんも大いに楽しみましょう。

さて今週も「ロータリーの友10月号」からですが、ロータリーの変化というテーマで、宇治ロータリークラブの方が投稿されていました事についてです。ロータリーの中心となる組織は、RIでも地区でもなく、一つ一つのクラブであり、クラブ間の調整機関がRI、地区である。近年ではRIが主導権を持って各地区、クラブを引っ張っている図式が見られる。これはロータリーが単年制度で、1年任期のガバナーより、RIの役員、スタッフの方がロータリーに精通しているかのごとく錯覚している点があり、ガバナーといえどもRIに対して指導力を発揮しにくい状態にあり、それがロータリーをおかしくしていると書いてあります。これは今年度前半に当クラブでも議論となった例会の回数、入会金及び職業分類についてですが、この件につきましては12月に行なわれます3団体の会議にて、ある程度の方向性が見えてくると思います。又ロータリー財団の投資収益のマイナスの件にもふれていましたが、投資に失敗したから財団により一層の寄付をと、今年4月のIMで伊藤地区研修委員長が言っておられましたが、資金が不足したから誰でも入会させるのかと思われてしまえば、ロータリーの魅力が低下し、既存の会員が退会してしまえば本末転倒になりかりません。し

かしながら、マスコミ受けするような事業を企画して世間の注目を集めるような事は、ロータリーの目的ではないし、本当に入会してほしいと思う人は、ロータリーに魅力を感じないでしょうとありますが、この点に関して私自身、一部は賛同できますが、会員増強の面から考えれば、どうかなあーと思いました。

幹事報告

- 2016年11月ロータリーレート 1ドル102円
- 大阪柏原RC・湖南RCより お見舞い電報
- 地区大会の帰り道、赤碕にて打ち上げ会を予定しています。
- 地区大会記念品 全員へ配布中。
- 11月17日(木)は年次総会です。
- 来年1月5日(木)の例会は休会です。

委員会報告

- 出席委員会
会員数 46名
出席会員 25名 欠席会員 16名
免除会員 5名
本日出席率 60.97%
第2267回出席率 95.12%

スマイルファイン

- 廣田和幸会員・河崎一寿会員:本日卓話をさせていただきます。
- 野口圭太郎会員:結婚記念日お祝いを頂き。
- 早退2件、例会欠席1件、地区大会欠席1件

卓話



河崎一寿会員



廣田和幸会員



2016~2017年度国際ロータリーのテーマ

RI会長 ジョンF・ジャーム

人類に奉仕するロータリー